

ぶどう算の まちがいさがし ニ

四だんの ぶどうでも しらべて なおそう

なまえ _____

ひつけ _____

もんだい

ゆうくんの 4だんの ぶどうも、まちがえた ますは 1つ。いちばん 上の だんは 合っている。

きまり

この 図を ぶどうと いう。となりあう 2つの 数を たした 数が、2つの 間の 下の ますに 入る。

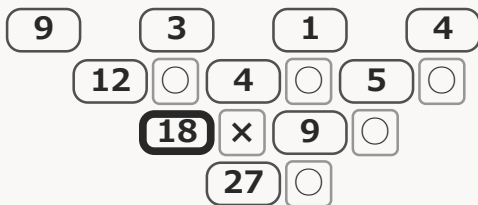
やりかた

- ① 2だん目の 左はしの ますから、上の だんから 下の だんへ、おなじ だんでは 左から 右へ ぜんぶ しらべる。その ますの ななめ上の 2つを たして、ますの 数と くらべる。
- ② 2だん目から 下の どの ますにも、すぐ 右に □が 1つずつ ある。おなじなら その □に ○、ちがえば × を 書く。
- ③ × の ますの まわりを、えんぴつで ぐるっと かこむ。
- ④ 「正しい 数」の □に、まちがえた ますの 正しい 数(ななめ上の 2つの 和)を 書く。
- ⑤ 「正しい 数」の となりの「直した 下の 数」の □に、まちがえた ますを 正しい 数に 直したとき、いちばん 下の ますが いくつに なるかを 書く。まちがえた ますの 1だん下から いちばん 下の だんまで、頭の 中か 紙の すみで 1だんずつ たし直す。ぶどうの 数は 書きかえない。

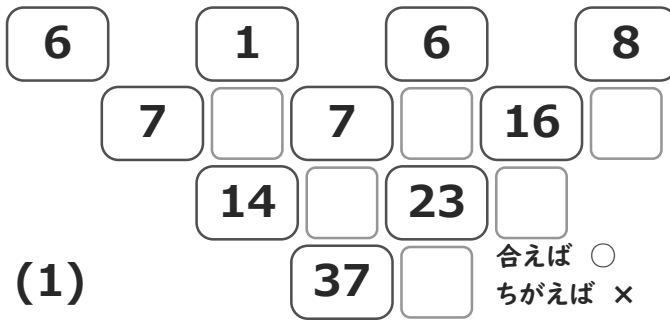
こまったら

まちがえた ますより 下の だんの ますは、まちがえた 数を使って たして あるので ○に なる。いちばん 下の ますが × のときは、「正しい 数」と「直した 下の 数」の □は おなじ 数。

れい

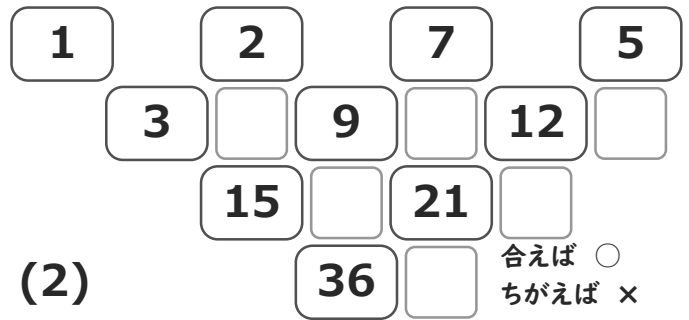


2だん目: $9+3=12$ ○ $3+1=4$ ○ $1+4=5$ ○
 3だん目: $12+4=16$ なのに $18 \rightarrow \times$ $4+5=9$ ○
 4だん目: $18+9=27$ ○
 × の 18を ぐるっと かこむ。正しい 数は 16。
 直した 下の 数: いちばん 下は $16+9=25$



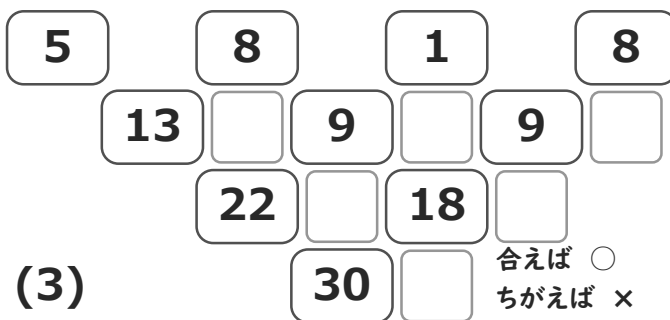
(1) 合えば ○
ちがえば ×

正しい 数 直した 下の 数



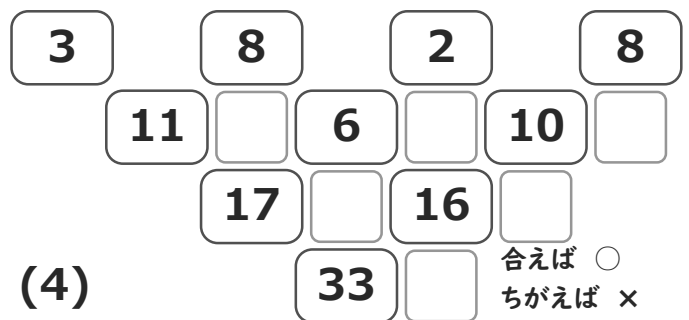
(2) 合えば ○
ちがえば ×

正しい 数 直した 下の 数



(3) 合えば ○
ちがえば ×

正しい 数 直した 下の 数



(4) 合えば ○
ちがえば ×

正しい 数 直した 下の 数



ぶどう算の まちがいさがし ニ【こたえ】

四だんの ぶどうでも しらべて なおそう

なまえ _____

ひづけ _____

こたえ(赤い 字や 丸が 書く ところ)

どこが まちがいかな・なぜかな・どう 直すか

- (1) 2だん目の 左から 3ばん目の ますの 16が まちがい。上の 6と 8を たすと 14。だから 正しい 数は 14。
まちがえ方:6+8の 一の位を たしまちがえた(十の位は 合っている)。直す と 3だん目は 14、21、いちばん 下は $14+21=35$ 。
- (2) 3だん目の 左から 1ばん目の ますの 15が まちがい。上の 3と 9を たすと 12。だから 正しい 数は 12。
まちがえ方:となりあう 3と 9でなく、間に 1つ はさんだ 3と 12を たした。
直す と いちばん 下は $12+21=33$ 。
- (3) いちばん 下の ますの 30が まちがい。上の 22と 18を たすと 40。だから 正しい 数も 直した 下の 数も 40。
まちがえ方:22+18で くり上がり を 書きわすれた(40の ところが 10 ちがい)。いちばん 下なので 直す ところは この 1つだけ。
- (4) 2だん目の 左から 2ばん目の ますの 6が まちがい。上の 8と 2を たすと 10。だから 正しい 数は 10。
まちがえ方:8と 2を たさずに、ひき算を した。直す と 3だん目は 21、20、いちばん 下は $21+20=41$ 。
ポイント:まちがいの 下の ますが 合っ て 見えるのは、まちがえた 数 を 使っ て たし て あるから。だから 上の だんから じゅんに しらべて、はじめて 合わない ますが 出発点。

おうちの方へ

採点は ①かこんだ ます ②正しい 数 ③直した 下の 数 の3つです。かこみ方(ますの まわりを かこむ・ますの 中に ○を 書く)は どちらでも 正解です。

ますの 右の □(○×)は 考えを 整理する 欄なので 採点しません。×が 1つだけなのは、下の ますが まちがえた 数 を 使っ て たし て あるからです。

声かけの例:『どの ますから しらべた?』『下の ますは 合っ て いるのに、どうして ここが まちがいと 分かったの?』『直したら 下の 数は どう 変わった?』

(1) 6 1 6 8 7 ○ 7 ○ 16 × 14 ○ 23 ○ 37 ○ 合えば ○ ちがえば × 正しい 数 14 直した 下の 数 35	(2) 1 2 7 5 3 ○ 9 ○ 12 ○ 15 × 21 ○ 36 ○ 合えば ○ ちがえば × 正しい 数 12 直した 下の 数 33
(3) 5 8 1 8 13 ○ 9 ○ 9 ○ 22 ○ 18 ○ 30 × 合えば ○ ちがえば × 正しい 数 40 直した 下の 数 40	(4) 3 8 2 8 11 ○ 6 × 10 ○ 17 ○ 16 ○ 33 ○ 合えば ○ ちがえば × 正しい 数 10 直した 下の 数 41